

平成23年6月期(第20期) 第3四半期 決算ハイライト

平成23年4月28日

アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 連結キャッシュ・フロー計算書……………	9
	■ 連結 売上高の推移……………	3	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	10
	■ 連結 営業利益の推移……………	4	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	11
	■ 連結営業利益 増減要因分析…	5	■ 第20期 通期業績予想……………	12
	■ 連結キャッシュ・フローの推移…	6	■ (参考)単体 売上高・営業利益の推移…	13
	■ 連結損益計算書……………	7	■ (参考)単体損益計算書……………	14
	■ 連結貸借対照表……………	8	■ (参考)単体貸借対照表……………	15

連結業績ハイライト

第20期第3四半期
決算ハイライト



売上高は2,599百万円 各事業セグメントともに堅調に推移 東日本大震災の影響は軽微

- ・売上高は、2,599百万円(前年同期比581百万円減少、 $\Delta 18.3\%$)となりました。前連結会計年度にて子会社4社を連結除外した影響(前年同期の4社売上高合計1,202百万円)はあるものの、ITソリューション事業、ITサービス事業ともに堅調に推移しました。

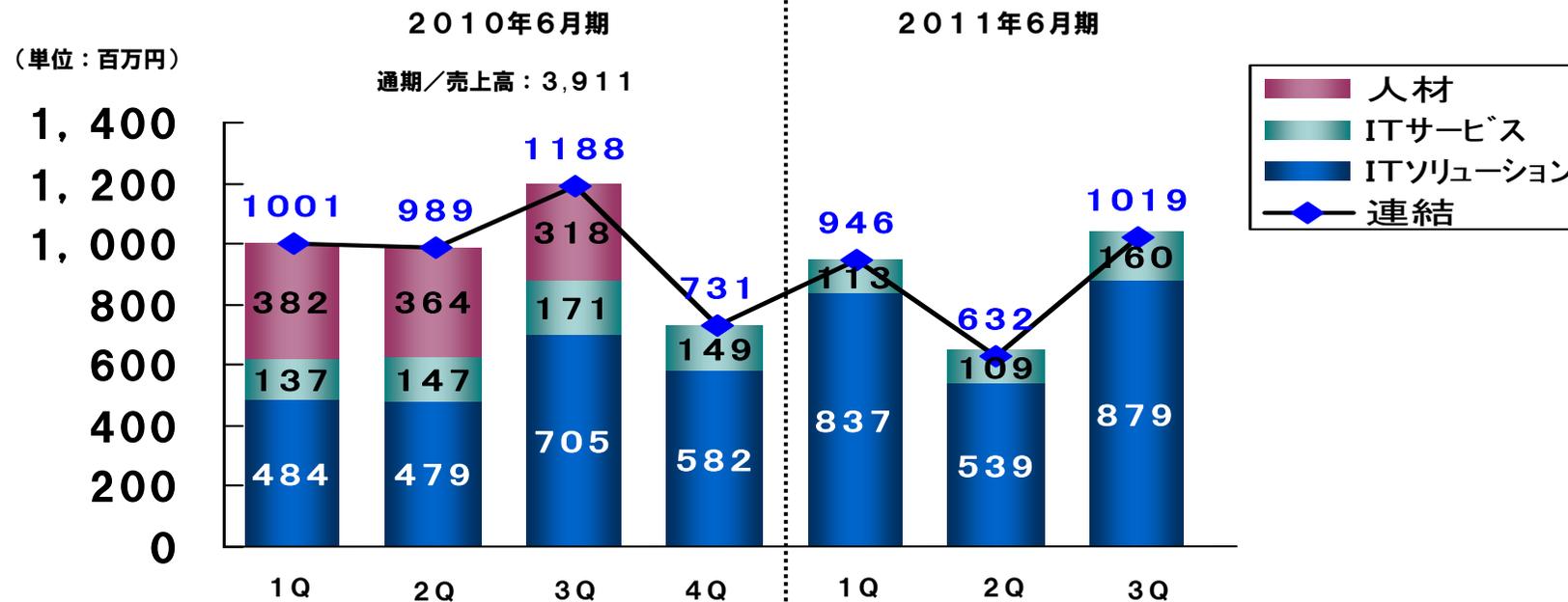
営業利益は前年比251百万円増 グループ全体で経費の適正化を推進

- ・営業利益は、143百万円(前年同期は営業損失107百万円)となりました。赤字状態であった4社の連結除外、都内のグループ会社を1か所に集約したことによる事務効率の向上、ITサービス事業分野テスト事業における事業再構築計画の実施などにより大きく改善しました。
- ・東日本大震災の発生により、販売管理費のうち固定費の一部20百万円を特別損失に振替えております。
- ・四半期純利益は、62百万円(前年同期は四半期純利益90百万円)となりました。本社移転費用26百万円、東日本大震災による損失(引当金額含む)26百万円を特別損失に計上しています。

(単位：百万円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
売上高	3,180	2,599	$\Delta 581$	$\Delta 18.3\%$
営業利益	$\Delta 107$	143	251	—
経常利益	$\Delta 80$	147	227	—
四半期純利益	90	62	$\Delta 27$	$\Delta 30.9\%$

連結 売上高の推移



売上高

2011年6月期(第20期)第3四半期累計

連結売上高 2,599百万円

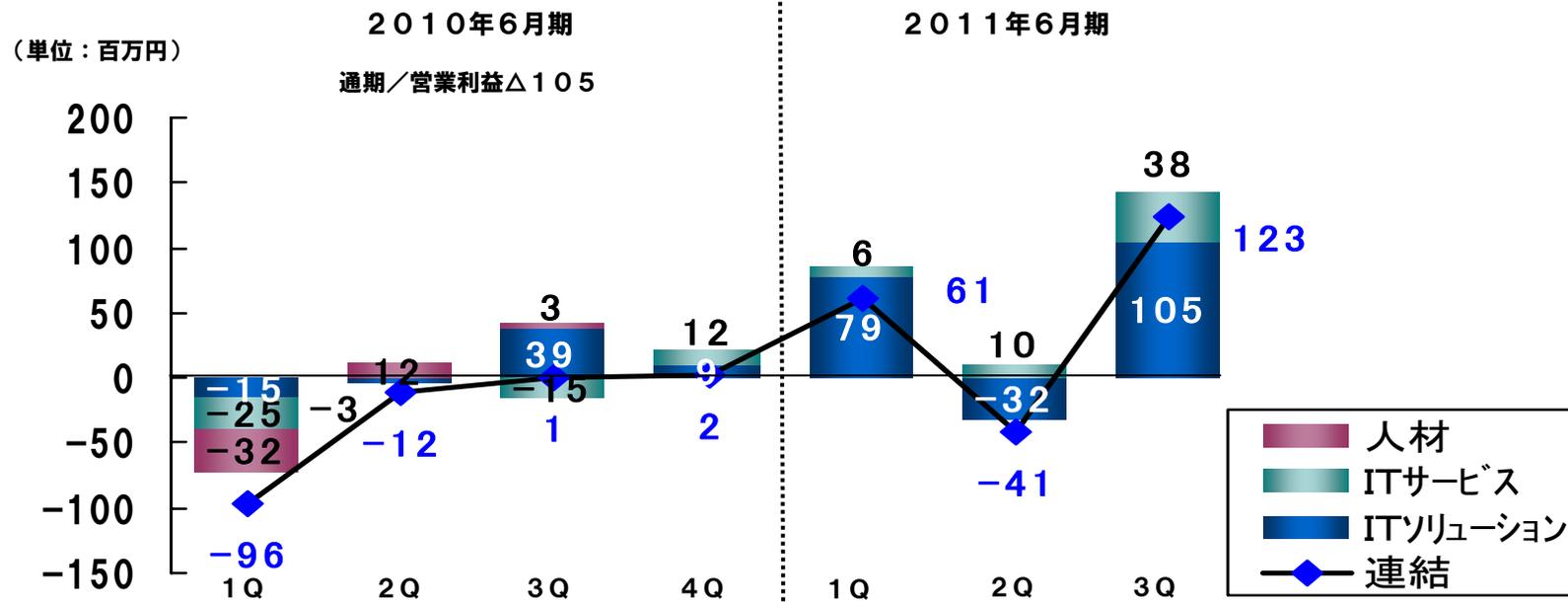
ITソリューション事業 2,256百万円

ITサービス事業 383百万円

前連結会計年度中に人材3社、ITサービス1社を連結除外したことによる影響はあるものの、ITソリューションは、前連結会計年度に取得した子会社1社の売上が加わったこと、スマートフォン関連のシステム開発、IT基盤、ネットワーク構築、保守・運用等の事業分野が堅調に推移したことにより、前年同期比35.2%の増収、ITサービスは、情報処理サービスが堅調、テストは売上回復の兆しがあり、前年同期比15.9%の減収に留まり、連結売上高は前年同期比で581百万円減少の2,599百万円となりました。

連結 営業利益の推移

第20期第3四半期
決算ハイライト



営業利益

2011年6月期(第20期)第3四半期累計

連結営業利益 143百万円

ITソリューション事業 152百万円

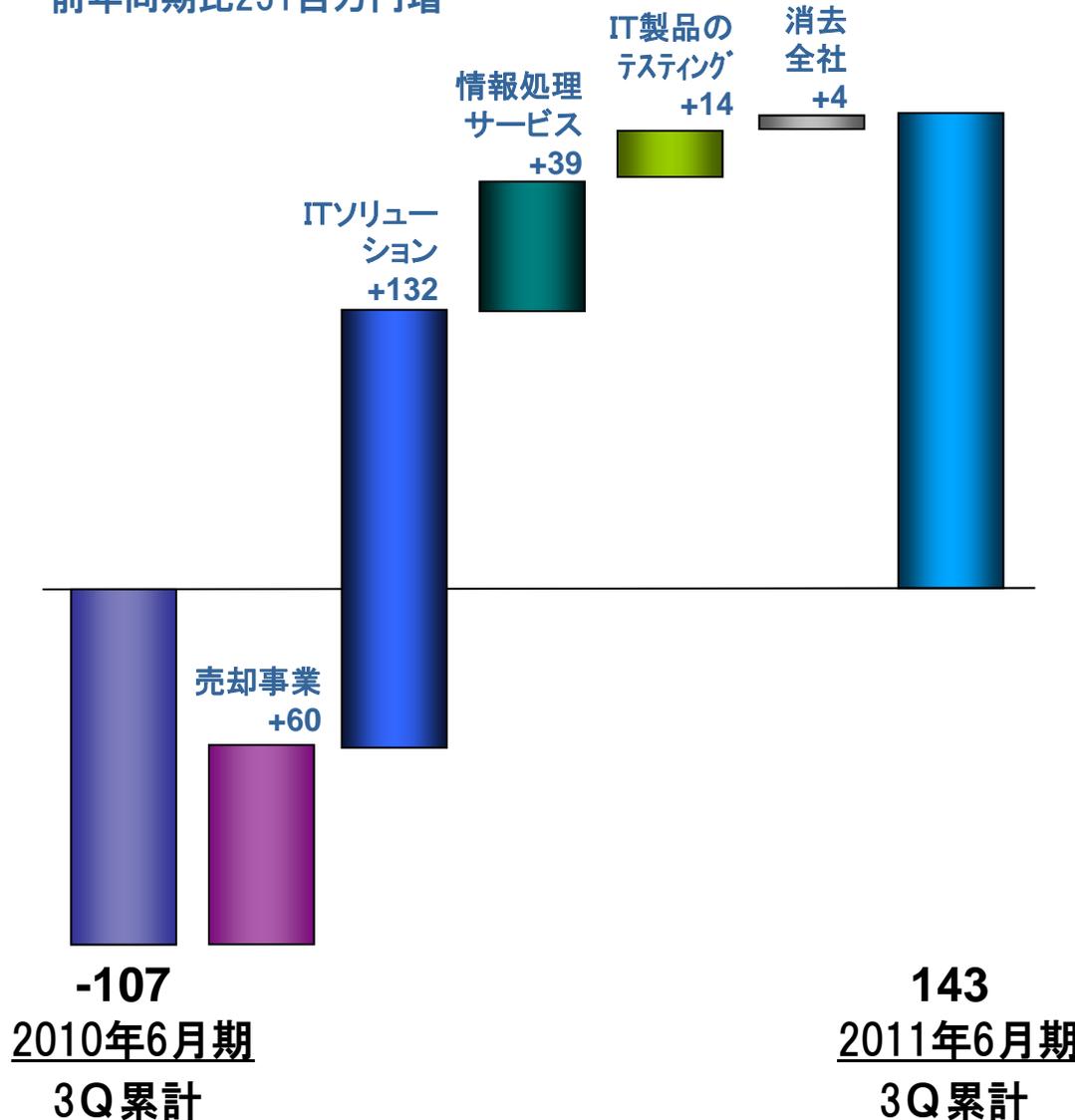
ITサービス事業 55百万円

赤字状態であった人材3社、ITサービス1社の連結除外に加え、グループ全体で経費削減を推進したこと、東日本大震災の発生により、販売管理費のうち固定費の一部20百万円を特別損失に振替えたことなどにより、ITソリューションは前年同期比132百万円増、ITサービスは前年同期比97百万円増となり、連結営業利益は前年同期比で251百万円増の143百万円となりました。

連結営業利益 増減要因分析

連結営業利益
前年同期比251百万円増

(単位：百万円)



主な増減理由

グループ全体で経費の適正化を図り、都内にあったグループ会社を一か所に集約し、事務効率の向上を図った。

■ITソリューション

売上が堅調で前年同期比35.2%増となったため。

■情報処理サービス

小口案件が多いものの着実に取引案件を増やし、前年同期比で売上高45.9%増となったため。

■IT製品のテスト

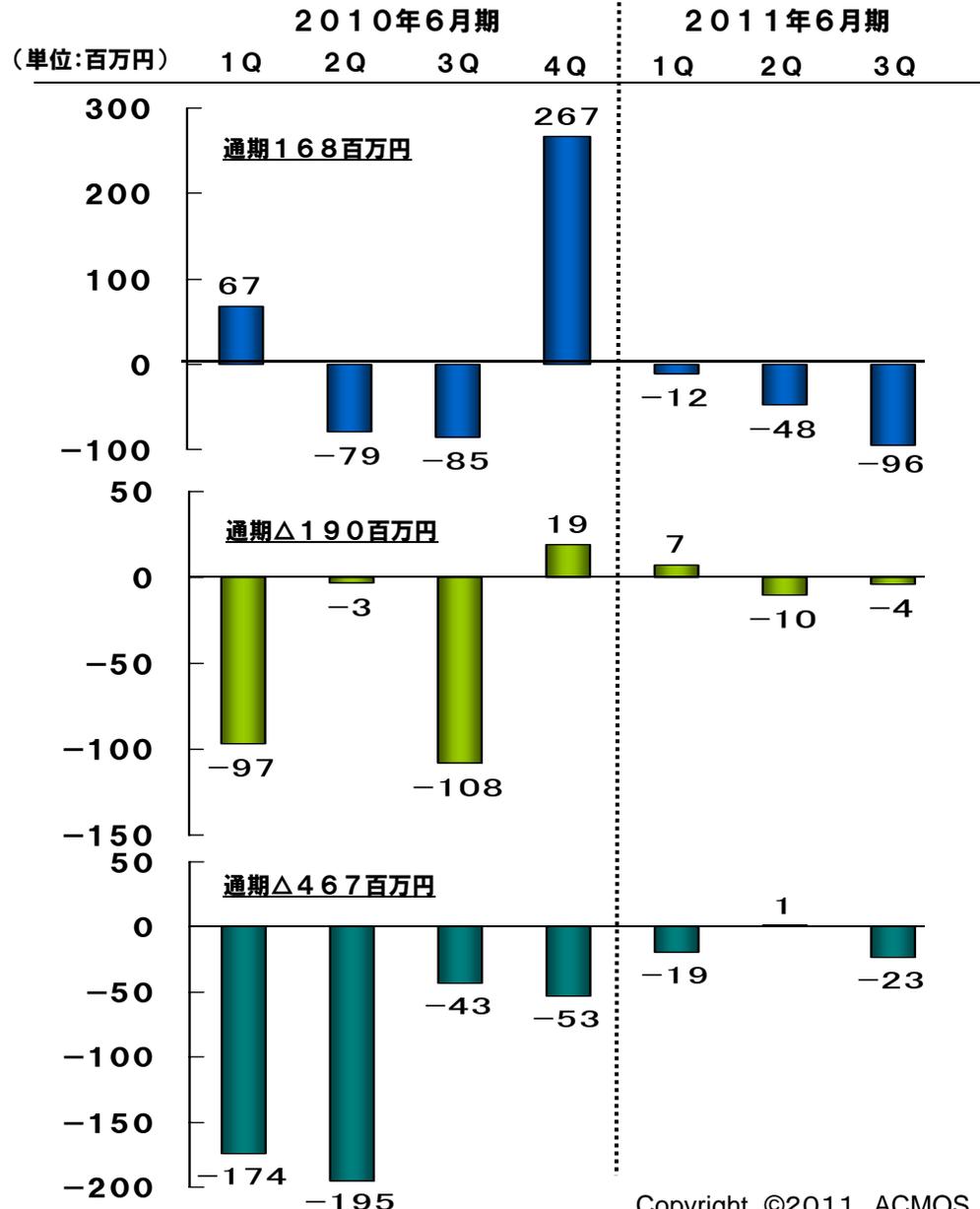
今期実施した事業再構築において固定費削減を図り、収益改善効果が表れてきたため。

※売却事業

2010年6月期において連結から除外した、人材事業3社とITサービス事業1社の営業損失の減少分

連結 キャッシュ・フローの推移

第20期第3四半期
決算ハイライト



営業キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第3四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー △157百万円

税金等調整前四半期純利益	87百万円
減価償却費	20百万円
のれん償却額	41百万円
賞与引当金の増加	70百万円
仕入債務の増加	67百万円
売上債権の増加	△343百万円
たな卸資産の増加	24百万円
その他の負債の減少	103百万円

投資キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第3四半期累計
投資活動によるキャッシュ・フロー △7百万円

定期預金の払戻と解約による純収入額	24百万円
保証金及び敷金の回収による収入	22百万円
保証金及び敷金の差入による支出	23百万円
有形無形固定資産の取得による支出	38百万円

財務キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第3四半期累計
財務活動によるキャッシュ・フロー △41百万円

長期借入金の返済額	61百万円
短期借入による収入	20百万円

連結損益計算書（要約）

第20期第3四半期
決算ハイライト



（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
売上高	3,180,336	2,599,235	△581,101	△18.3%
営業利益	△107,901	143,564	251,465	—
経常利益	△80,252	147,030	227,283	—
四半期純利益	90,613	62,625	△27,988	△30.9%

損益計算書のポイント

■売上高

ITソリューション事業、ITサービス事業ともに堅調に推移し、前期に子会社4社を連結除外した影響（前年同期売上高合計1,202,672千円）による売上の減少幅を抑えました。

■営業利益

前期連結除外した子会社4社の影響（前年同期の営業利益合計△60,590千円）のほか、売上が堅調だったことに加え、グループ全体での経費適正化を進めたこと、東日本大震災の発生により、販売管理費のうち固定費の一部を特別損失に振替えたことなどにより、大きく改善しています。

■四半期純利益

本社移転費用26,804千円、東日本大震災による損失（引当金額含む）26,000千円を特別損失に計上しました。前期は、子会社株式売却益134,138千円を計上しています。

連結貸借対照表（要約）

第20期第3四半期
決算ハイライト



（単位：千円）

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当第3四半期末	科目	前期末	当第3四半期末
現金及び預金	1,174,947	969,063	買掛金	56,744	118,982
売掛金	395,731	694,463	長期借入金（1年内）	78,360	※ 97,110
たな卸資産	16,167	41,072	未払金	65,077	73,745
その他	34,154	48,877	未払費用	188,424	101,626
流動資産合計	1,621,001	1,753,477	その他	98,802	148,728
有形固定資産	232,009	221,746	流動負債合計	487,409	540,192
無形固定資産	336,554	301,183	長期借入金	235,220	177,700
投資その他の資産	111,829	86,495	その他	7,620	7,534
固定資産合計	680,392	609,425	固定負債合計	242,840	185,234
			負債合計	730,249	725,426
			純資産の部		
			株主資本合計	1,476,929	1,540,405
			評価・換算差額等合計	220	1,791
			少数株主持分	93,994	95,278
			純資産合計	1,571,144	1,637,475
資産合計	2,301,393	2,362,902	負債純資産合計	2,301,393	2,362,902

※短期借入金20,000千円を含んでおります。

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

第20期第3四半期
決算ハイライト



（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△98,235	△157,071	△58,835	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,737	△7,874	201,862	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413,402	△41,270	372,132	—
現金及び現金同等物の増減額	△721,374	※△181,282	540,091	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,500,686	1,011,766	△488,920	△32.6%
現金及び現金同等物の期末残高	779,311	830,483	51,171	6.6%

※連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増加額24,933千円を含んでおります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

■営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益87,288千円、減価償却費20,073千円、のれん償却額41,824千円、賞与引当金の増加70,268千円、仕入債務の増加67百万円、売上債権の増加343,487千円、たな卸資産の増加24,472千円、未払金等その他の負債の減少103,086千円

■投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入と払戻による純収入額24,146千円、敷金及び保証金の返還による収入22,834千円、保証金及び敷金の差入による支出23,706千円、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出38,243千円

■財務活動によるキャッシュ・フロー

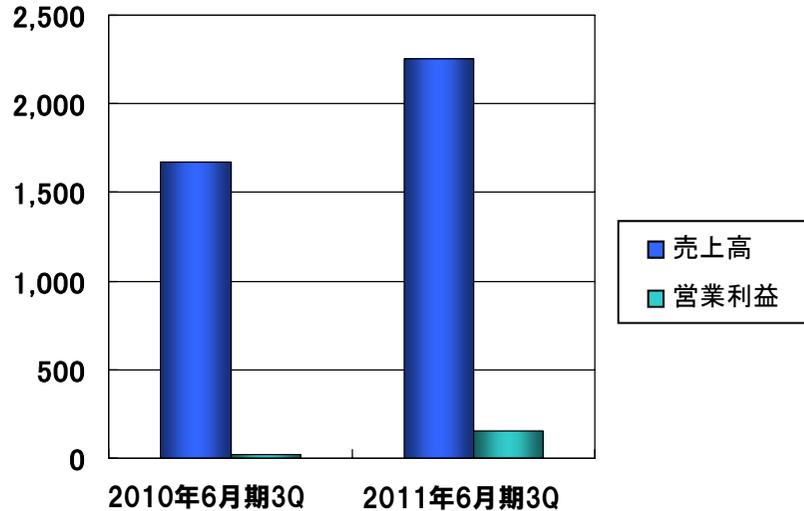
長期借入金の返済額61,270千円、短期借入金による収入20,000千円

セグメント情報 | ITソリューション事業

第20期第3四半期
決算ハイライト



(単位:百万円)



事業の概況

ITソリューション

前連結会計年度に医療系システム開発会社を取得したこと、スマートフォン関連のシステム開発、IT基盤、ネットワーク構築、保守・運用等の事業分野が堅調に推移したことにより売上高が増加しました。ITソリューション事業内において、業務協力や人材の交流を進めており、収益力の向上を図っております。

(単位:千円)

	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
売上高	1,669,441	2,256,748	587,306	35.2%
外部	1,668,954	2,216,023	547,068	32.8%
内部	487	40,725	40,238	—
営業利益	20,248	152,511	132,262	653.2%

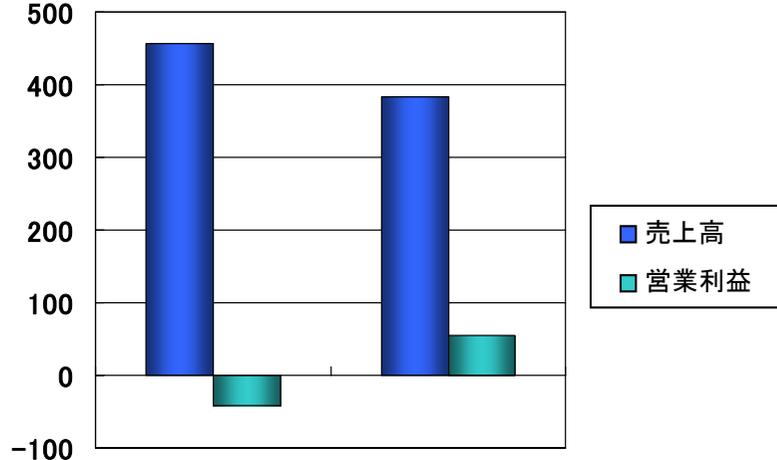
※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、2010年6月期第3四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。

セグメント情報 | ITサービス事業

第20期第3四半期
決算ハイライト



(単位:百万円)



2010年6月期3Q 2011年6月期3Q

事業の概況

■ 情報処理サービス

新規取引先の開拓と共に、既存顧客の新たなニーズの開拓にも注力しました。
新たな取引案件は、売上規模では小口案件が多いものの、着実にその数を増やしております。

■ IT製品のテストング

売上回復の兆しが見え、第3四半期単独では営業黒字化しました。
前連結会計年度に計画していた事業再構築の施策は第2四半期末までに一通り完了しており、賃料の削減分を含めた収益改善効果が現れてきております。

(単位:千円)

	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
売上高	456,478	383,981	△72,496	△15.9%
外部	456,478	383,211	△73,266	△16.1%
内部	—	770	770	—
営業利益	△42,124	55,407	97,532	—

※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、
2010年6月期第3四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。
なお、2010年6月期第3四半期の数値には、前期連結除外したモバイルインターネットコンテンツ事業が含まれております。

第20期 通期業績予想について

第20期第3四半期
決算ハイライト



2011年4月28日付で、第20期 通期業績予想の修正を発表いたしました。

- ・各社の収益構造の改善策が進んでいるため、営業利益、経常利益は当初の予想を上回る見込み。
- ・東日本大震災を受け、災害による損失(連結:20百万円、単体19百万円)、災害損失引当金繰入額(連結・単体ともに5百万円)を特別損失として計上したため、当期利益は当初予想を下回る見込み。

連結	2010年6月期	2011年6月期	2011年6月期	前年 同期比
	通期実績	当初通期予想 (8/3発表)	通期見通し (4/28修正)	
(単位:百万円 1株当たり情報を除く)				
売上高	3,911	3,300	3,300	△15.6%
営業利益	△105	36	100	—
経常利益	△66	30	100	—
当期純利益	41	30	30	△28.5%
1株当たり当期純利益(円)	432.63	309.29	309.29	—
単体	2010年6月期	2011年6月期	2011年6月期	前年 同期比
	通期実績	当初通期予想 (8/3発表)	通期見通し (4/28修正)	
(単位:百万円 1株当たり情報を除く)				
売上高	2,239	2,600	2,650	18.4%
営業利益	44	90	120	169.3%
経常利益	72	80	120	65.8%
当期純利益	23	75	50	117.4%
1株当たり当期純利益(円)	237.14	773.24	515.49	—

(参考) 単体 売上高・営業利益の推移

第20期第3四半期
決算ハイライト

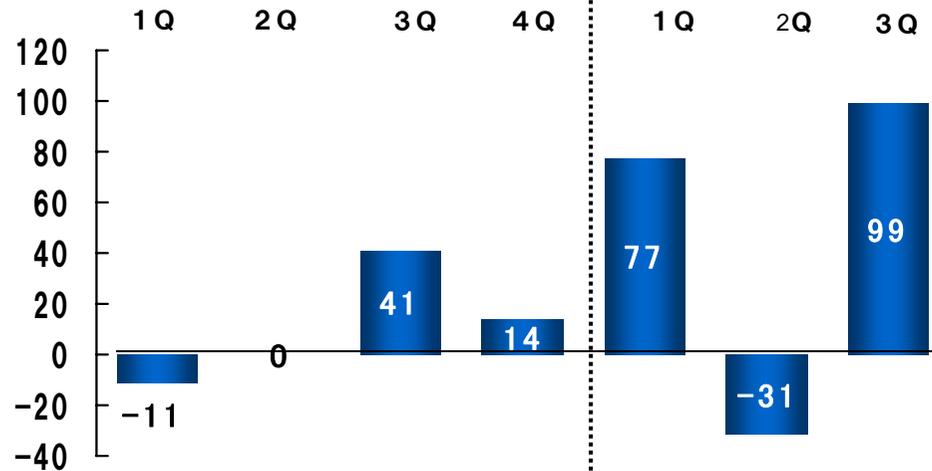
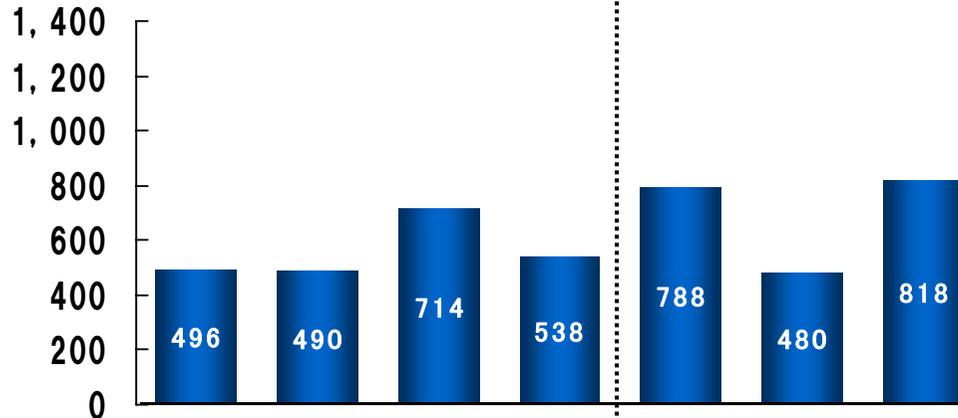


2010年6月期

2011年6月期

通期/売上高：2,239 営業利益44

(単位：百万円)



売上高

2011年6月期（第20期）第3四半期累計
売上高 2,088百万円

第1四半期に完了したソリューション事業部のネットワーク整備事業関連の売上による寄与、スマートフォン関連のシステム開発、IT基盤、ネットワーク構築、保守・運用等の事業分野が堅調に推移したことにより、前年同期比で22.8%の増加となっています。

営業利益

2011年6月期（第20期）第3四半期累計
営業利益 144百万円

売上が堅調であることや、前期より続く固定費の削減効果、東日本大震災の発生によって固定費の一部を特別損失に振替えたことなどにより、前年同期比で115百万円の増加となりました。

(参考) 単体損益計算書 (要約)

第20期第3四半期
決算ハイライト



(単位：千円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計		
売上高	1,701,035	2,088,271	387,235	22.8%
営業利益	29,711	144,831	115,119	387.5%
経常利益	48,994	147,879	98,884	201.8%
四半期純利益	139,476	91,032	△48,443	△34.7%

損益計算書のポイント

■売上高

第1四半期に完了したソリューション事業部のネットワーク整備事業関連の売上の寄与、スマートフォン関連のシステム開発、IT基盤、ネットワーク構築、保守・運用等の事業分野が堅調に推移したことにより、前年同期比22.8%増となりました。

■営業利益

売上が堅調であること、固定費の削減効果、東日本大震災の発生によって固定費の一部を特別損失に振替えたことなどにより、前年同期比で115,119千円の増加となりました。

■四半期純利益

本社移転費用として10,922千円、災害関連損失を25,000千円計上しています。
前期は、子会社売却益75,000千円を計上しています。

(参考) 単体貸借対照表 (要約)

第20期第3四半期
決算ハイライト



(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当第3四半期末	科目	前期末	当第3四半期末
現金及び預金	910,904	658,340	買掛金	45,074	111,897
売掛金	288,464	600,439	長期借入金(1年内)	78,360	77,110
たな卸資産	11,110	30,410	未払金	39,385	38,764
その他	42,739	50,184	未払費用	168,311	90,439
流動資産合計	1,253,218	1,339,374	賞与引当金	18,302	86,821
有形固定資産	188,035	190,527	その他	48,848	63,662
無形固定資産	3,819	12,755	流動負債合計	398,281	468,695
投資その他の資産	436,558	444,472	長期借入金	235,220	177,700
固定資産合計	628,412	647,754	固定負債合計	235,220	177,700
			負債合計	633,501	646,395
			純資産の部		
			株主資本合計	1,247,909	1,338,941
			評価・換算差額等合計	220	1,791
			純資産合計	1,248,130	1,340,733
資産合計	1,881,631	1,987,128	負債純資産合計	1,881,631	1,987,128

■本資料について■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しに関する記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営情報管理部 IR・コーポレート室 TEL:03-5217-3123

(Info.) アクモスグループ事業

第20期第3四半期
決算ハイライト



	ITソリューション		ITサービス	
ソリューション & サービス	ACMOS	ACMOS ソーシングサービス	G's staff	XXCAL
			情報処理サービス	検証サービス
コンサルティング				品質向上 コンサルティング
SI ソフトウェア開発	公共系システム 産業系システム 制御システム 情報システム エンベデッドシステム	産業系システム 製造系システム 医療系システム		
IT基盤 ネットワーク構築				
保守・運用サービス	24時間・365日体制			
検証サービス				規格認証 第三者検証 ユーザビリティ評価
情報処理サービス			アンケート集計解析 (WEB/マークシート/紙) 試験採点集計・データ入力	
BPO			各種イベント事務支援	

(Info.) アクモスグループ一覽

第20期第3四半期
決算ハイライト



アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
売上高 2,203百万円 社員数 221名
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8号 野村不動産神田小川町ビル4階
TEL:03-5217-3121 FAX:03-5217-3122
<http://www.acmos.co.jp>



お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp

主要取引先 株式会社日立製作所、株式会社日立情報制御ソリューションズ、富士通株式会社、株式会社常陽銀行、株式会社日立ビルシステム、日立電線株式会社、日立建機ビジネスフロンティア株式会社、アルパイン株式会社、KDDI株式会社、官公庁他

ACMOSソーシングサービス株式会社 (2010年7月商号変更 旧社名 日本メカトロニクス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
売上高 240百万円 社員数 33名
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番8号 野村不動産神田小川町ビル4階
TEL:03-5217-3332 FAX:03-5217-3334
<http://www.acmos-ss.jp>



お問合せ先 info@acmos-ss.jp

主要取引先 日本電気株式会社、NECソフト株式会社、東京医科大学病院、埼玉病院他

株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
売上高 236百万円 社員数 15名
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番8号 野村不動産神田小川町ビル3階
TEL:03-5217-3131 FAX:03-5217-3134
<http://www.gstf.jp/>



お問合せ先 inquiry@gstf.jp

主要取引先 官公庁(法務省)、大学(京都大学)、民間企業(三菱商事株式会社)、労働組合他

株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円
売上高 232百万円 社員数 17名
所在地 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
横浜ビジネスパークイーストタワー14階
TEL:045-332-7333 FAX:045-332-7444
<http://www.xxcal.co.jp/>



お問合せ先 kksales@xxcal.co.jp

主要取引先 パナソニック株式会社、株式会社東芝、ソニー株式会社、NTTDocomo株式会社、アマノ株式会社、キヤノン株式会社他